

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
卒業研究(社会福祉)	4	通年	4	学部共通・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(かげやま・まるやま) 影山・圓山	授業初回時に担当教員から説明があります。			

(英文科目名 Graduation Thesis)

授業の概要

卒業研究(健康サービス)では、「社会福祉士」「生活支援」に関するテーマについて、専門書・専門資料・新聞等の文献講読、プレゼンテーション・ディスカッション・フィールドワーク・アンケート調査等を重ね研究を進め、「卒業論文(卒業研究報告書)」の完成を目標とします。

科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(5)、すなわち、学修を段階的に統合するための科目として位置づけられます。卒業研究では、専門ゼミの過程と成果を踏まえて、「社会福祉士」「生活支援」に関する具体的な研究テーマの絞り込みを行い、「問題の集約」あるいは「問題への対応・対処」、さらには「新規の提案」という形で、考えをまとめていきます。中間発表、ディスカッション、プレゼンテーション、フィールドワーク等を実践し、最終的に「卒業論文(卒業研究報告書)」を完成させます。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1)知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	○	「社会福祉士」「生活支援」に関する専門知識を説明できる。 ホスピタリティ産業で必要となるマネジメント力、コミュニケーション力、ホスピタリティを体得し、説明できる。
(2)汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	自ら絞り込んだテーマに対する調査研究を卒業論文(卒業研究報告書)として完成させ、そのプロセスと研究成果をプレゼンテーションすることができる。
(3)態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	○	「社会福祉士」「生活支援」を支える学問の理論や体系に関心を持ち、問題意識を明確にし、討議できる。
(4)総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	関連するサービス産業の現状を学修し、疑問や課題を指摘できる。 将来なりたい職業を見だし、その実現に向かって応用できる。

授業の方法・講義手法の概要

演習(個人ワーク・個人発表・グループワーク・グループディスカッション・フィールドワーク)

授業期間全体を通じた授業の進め方

以下は標準的な卒業研究の授業の進め方を示しています。実際の授業の進め方の詳細については、担当教員の指示に従ってください。

回	内容	事前学修／事後学修
1	卒業研究の進行と規定	事前学修:論文の書きかたについての参考文献を読む(90分) 事後学修:進行と規定についてまとめる(90分)
2	研究倫理 態度・心がけ	事前学修:研究倫理についての参考文献を読み込む(90分) 事後学修:研究倫理 態度・心がけの整理・理解(90分)
3	研究倫理 行為の基準	事前学修:研究倫理の行為の基準について参考文献を読む(90分) 事後学修:研究倫理の行為の基準についての整理・理解(90分)
4	卒業研究の進め方・卒業論文の書き方	事前学修:卒論の書き方について参考文献を読む(90分) 事後学修:卒論の書き方について重要事項の整理・理解(90分)
5	論文の書き方 構成	事前学修:構成について参考文献を読んでおく(90分) 事後学修:構成について学びをまとめておく(90分)
6	論文の書き方 構成	事前学修:構成について参考文献を読んでおく(90分) 事後学修:構成について学びをまとめておく(90分)
7	論文の書き方 構成	事前学修:構成について参考文献を読んでおく(90分) 事後学修:構成について学びをまとめておく(90分)
8	論文の書き方 表記(文章、書式)	事前学修:調査研究を進める(90分) 事後学修:調査研究に対する助言の整理・反映(90分)
9	論文の書き方 表記(図版、表、引用、注記)	事前学修:表記(文章、書式)について参考文献を読んでおく(90分) 事後学修:表記(文章、書式)についての整理・反映(90分)
10	卒業研究のテーマの設定	事前学修:テーマを考えてみる(90分) 事後学修:テーマ設定についての整理・反映(90分)
11	卒業研究のテーマの設定	事前学修:テーマを考えまとめる(90分) 事後学修:テーマについての資料を探す(90分)
12	卒業研究のテーマの設定	事前学修:テーマを考えまとめる(90分) 事後学修:テーマについての資料を探す(90分)

13	卒業研究 エントリーシートの作成	事前学修: エントリーシートの準備をする(90分) 事後学修: エントリーシートを書く(90分)
14	卒業研究中間発表準備	事前学修: 中間発表準備(90分) 事後学修: 調査研究に対する助言の整理・反映(90分)
15	卒業研究中間発表	事前学修: 中間発表準備(90分) 事後学修: 調査研究に対する助言の整理・反映(90分)
16	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
17	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
18	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
19	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
20	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
21	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
22	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
23	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
24	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
25	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
26	卒業研究・論文作成指導	事前学修: 論文執筆(90分) 事後学修: 論文に対する助言の整理・反映(90分)
27	卒業研究発表準備	事前学修: 卒業研究発表準備(90分) 事後学修: 発表資料を完成させる(90分)
28	卒業研究発表	事前学修: 卒業研究発表準備(90分) 事後学修: 助言の整理・反映(90分)
29	卒業研究発表	事前学修: 卒業研究発表準備(90分) 事後学修: 助言の整理・反映(90分)
30	卒業研究振り返り	事前学修: 研究の成果と反省(90分)

		事後学修:全ゼミ活動の振り返りと記録 (90分)
--	--	-----------------------------

成績評価の方法・基準

成績の評価は「卒業論文(卒業研究報告書)」の成果(80%)とその取り組み姿勢(20%)によります。

指定教科書

各教員の指示に従ってください。

参考文献等

各教員の指示に従ってください。

履修上の留意点

授業初回時に各教員より指示があります。

実務経験